

令和5年度 子供の読書活動優秀実践校・図書館・団体(個人)文部科学大臣表彰

1 子供の読書活動優秀実践校

学校名等	特に優れている活動内容等
<p>勝山市立荒土小学校 住所 勝山市荒土町伊波 2-28</p>	<p>(1) 児童による読書活動啓発のための取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○全校児童参加の校内POPコンテスト ○図書委員会による活動 <ul style="list-style-type: none"> ・季節ごとのおすすめの本の紹介・ピックアップ新聞記事 ・低学年への読み聞かせ・読書クイズラリー <p>(2) 読書に親しむ環境作り</p> <ul style="list-style-type: none"> ○読み聞かせ先生のおすすめ本紹介コーナー ○玄関ホールにおすすめの本紹介・選定図書の展示 ○毎日の朝読書 <p>(3) 地域や公立図書館との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域ボランティアの読み聞かせ ○公立図書館との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・月に一回選定図書を30冊借り展示、貸出する ・図書館司書による学校図書館の整備等 ・図書館司書によるブックトーク ・公立図書館から関連図書のテーマによる本の選別貸出 <p>※過去の受賞歴なし</p>
<p>高浜町立高浜小学校 住所 大飯郡高浜町宮崎 75-12-1</p>	<p>(1) 児童による読書活動啓発のための取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○図書委員会による活動 <ul style="list-style-type: none"> ・図書日より・読書クイズと正解者に渡すミニ本の作成 ・読書ビンゴの図書選定児童同士のブックトーク ・読書イベント・おすすめの本紹介 <p>(2) 子どもの読書活動を啓発するための取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○毎日の朝読書、読み聞かせ ○多読者表彰 <ul style="list-style-type: none"> ・色別読書山登り(集団)・学年別読書量調査(集団) ・読書ファイル(個人) ○読書週間の設定 ○必読書各学年30冊選定(ビンゴに入れて推進) <p>(3) 地域・家庭や公立図書館のとの連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ○うちどく(家庭読書)・地域ボランティアの読み聞かせ ○公立図書館との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・週一回以上図書館支援員の来校・連携 ・図書館司書による本紹介、本のリクエスト ・ブックトーク ・公立図書館から関連図書のテーマによる本の選別貸出 <p>※過去の受賞歴なし</p>

学校名等	特に優れている活動内容等
<p>福井県立金津高等学校</p> <p>住所 あわら市市姫</p> <p>4-5-1</p>	<p>(1) 読書意欲の喚起および探究学習に繋げるタブレット活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図書委員が「図書だより」等を定期的に作成し、タブレットで配信 ・ 生徒が、毎朝の朝読書で読んだ本のレビューカードをタブレットに入力し、振り返りを「図書館だより」等で共有 ・ 生徒が、県立図書館主催のオンライン読書会、ビブリオバトル等に参加（のべ8名） ・ 学校図書館司書（以下、司書）がインターネット活用のためのオリエンテーションを実施し、参考資料の検索方法やリンク先を集約してタブレットで発信 ・ 司書が国語科教員と連携し、読書感想文用図書の選書・配信 <p>(2) 生徒による自発的な読書活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図書委員が新聞記事を選定し、新聞読み比べ活動を全校で実施（毎週木曜日、平成31年度～NIE実践校） ・ 丸岡、坂井、三国高校の図書委員と、合同で本を薦め合う「読書交換日記」の企画・実施（平成31年度～） ・ 生徒が県高校生ビブリオバトル参加（過去7回参加） <p>※平成21年度受賞</p>

2 子供の読書活動優秀実践図書館

図書館等	特に優れている活動内容等
<p>福井県立図書館</p> <p>住 所 福井市下馬町 5 1 - 1 1</p>	<p>(1) 子ども向け企画（令和3年度実績70回）、図書館活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 絵本の読み聞かせやストーリーテリングの会を実施（週1回） ・ ジュニア司書養成講座、としょかん探検隊、高校生オンライン読書会、推奨図書スタンプラリーなど様々な年齢を対象にした企画を実施 ・ 県教育委員会が選定した「子どもの成長段階に応じた推奨図書」のコーナーを設置し図書を充実させるなど、読書環境の整備に注力 ・ 『100万回死んだねこ 覚え違いタイトル集』（講談社）が刊行され、レファレンスの認知向上に貢献 <p>(2) 子どもの読書推進への体制の整備、人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度に館組織内に子ども読書推進室を新設し専任司書を配置 ・ ボランティア等を対象にしたよみきかせ相談会、子どもの読書に関わる大人を対象とした講演会や、図書館員対象の研修などを開催し子どもの読書に関わる人材の育成、資質向上を実施 <p>※過去の受賞歴なし</p>

3 子供の読書活動優秀実践団体（個人）

氏名等	特に優れている活動内容等
<p>朗読サークル <small>ボイス</small> Voice</p> <p>住 所 勝山市昭和町 1 - 7 - 2 8 勝山市立図書館内</p> <p>代表者 岡田 妙子</p> <p>会員数 9名</p> <p>設立 平成16年</p>	<p>(1) 図書館、学校、幼保園等における読み聞かせ等の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成16年設立。図書館、学校、幼保園、児童館等において、絵本の読み聞かせや紙芝居などの活動を15年以上継続して実施 ・ 小学生を対象に、朗読や読み聞かせの指導を実施。朗読を通じて、子どもたちに読書の楽しさを伝えている。朗読発表会を行うなど、活動の幅を広げている <p>(2) 図書館活動への貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティアグループとして勝山市立図書館協議会委員を務める。朗読や読み聞かせの活動を活かして、子どもの読書活動推進や親しみやすい図書館づくりを提言し、図書館活動に貢献 <p>※過去の受賞歴なし</p>